

資料 2 ともだちになるために

1 だれにだってしょうがいがおきる

かぜを ひいて、たいいくを けんがくしたことがある人は いませんか。
かぜの ために、大すきなことが できなくなって しまいます。

このように 今まで できたことが できなくなって しまうことが
あります。 これを「しょうがい」といいます。



2 みんなだれかにたすけられている

みなさんは、いえの人に ごはんを つくって もらったり、せんたくを してもらって いるでしょう。
その おかげで げんきに あそんだり、がっこうで べんきょうを することができるのです。

おとなの ひとも、しょうがいのある人も おなじです。人は1人では 生きていけません。
みんな だれかに たすけられて 生きているのです。

3 ようごがっこうにかようおともだち

みなさんのいえのちかくには、とおくの ようごがっこう という
がっこうに かよっている おともだちもいます。

「ちてきしょうがい」という しょうがいがあって、かんがえたり、
おぼえたり するのが とても ゆっくりな 子どもです。みなさんのように
おはなしを したり、じを かいたり できない人も います。

はずかしがりやの子も いますが、あかるくて あそぶのが 大すきです。
がっこうが とおいので、いえの ちかくにいる人と 友だちに なりたいのです。

ようごがっこうでは、一人ひとりの子どもに あわせて べんきょうを しています。
ことばを おぼえたり、かぞえたり、ボタンをはめたり、きがえの れんしゅうも しています。
いじめや けんかのない たのしい がっこうです。



4 いっしょに活動するとき

- ・「○○ちゃん」と なまえを よんで、はなしかけましょう。
- ・「わあ！これみて！」と ちょっと 大げさに いってみましょう。
- ・まちがったときは「これでいいのかな？」と、やさしく いいましょう。
- ・めを みて はなしましょう。
- ・ゆびさしをして おしえて あげましょう。
- ・できないことは てつだって あげましょう。



5 だれにでもやさしいきもちで



ようごがっこうの おともだちだけでなく、小さい子や
おとしより、きょうだいも みんな おなじです。
こまっているときは たすけあって たのしい がっこうに
しましょう。